I-O DATA

はじめにお読みください

CD-RW 取扱説明書

CRWD-AB20J

株式会社 アイ・オー・データ機器

94824-01

【ご注意】

1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本製品及び本書の内容については、改良のために予告なく変更することがあります。
3) 本製品及び本書の内容について、不審な点やお気づきの点がございましたら、弊社サポートセンターまでご連絡ください。
4) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。
5) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により戦略物資等輸出規制製品に該当する場合があります。
国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
6) 本サポートソフトウェアの使用にあたっては、バックアップ保有の目的に限り、各1部だけ複写できるものとします。
7) 本サポートソフトウェアに含まれる著作権等の知的財産権は、お客様に移転されません。
8) 本サポートソフトウェアのソースコードについては、如何なる場合もお客様に開示、使用許諾を致しません。また、ソースコードを解明するために本ソフトウェアを解析し、逆アセンブルや、逆コンパイル、またはその他のリバースエンジニアリングを禁止します。
9) 書面による事前承諾を得ずに、本サポートソフトウェアをタイムシェアリング、リース、レンタル、販売、移転、サブライセンスすることを禁止します。
10) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など人命に関る設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
11) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
12) お客様は、本サポートソフトウェアを一時に1台のパソコンにおいてのみ使用することができます。
13) お客様は、本製品または、その使用権を第三者に対する再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分を行うことはできません。
14) 弊社は、お客様が【ご注意】の諸条件のいずれかに違反されたときは、いつでも本製品のご使用を終了させることができるものとします。

- I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
- Microsoft,Windows,Windows NTは、米国 Microsoft Corporationの登録商標です。
- JustLinkは、株式会社リコーの商標です。
- その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

必ずお守りください

ここでは、お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。
ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

This product is for use only in Japan.　We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.

■警告及び注意事項

⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵記号の意味

△

この記号は注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。
例）　「発火注意」を表す絵表示

⃠

この記号は禁止の行為を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。
例）　「分解禁止」を表す絵表示

●

この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。
例）　「電源プラグを抜く」を表す絵表示

⚠ 警告


厳守

本製品を使用する場合は、ご使用のパソコンや周辺機器のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守してください。


電源プラグを抜く

煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止してください。

電源を切ってコンセントから電源プラグを抜いてください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。


分解禁止

本製品を修理・改造・分解しないでください。

火災や感電、やけど、動作不良の原因になります。
修理は弊社修理係にご依頼ください。分解したり、改造した場合、保証期間であっても有償修理となる場合があります。


発火注意

本製品を取り付ける場合は、必ず本書で接続方法をご確認になり、以下のことにご注意ください。

- 接続ケーブルなどの部品は、必ず添付品または指定品をご使用ください。故障や動作不良の原因になります。
- 接続するコネクタやケーブルを間違えると、パソコン本体やケーブルから発煙したり火災の原因になります。


厳守

本製品の取り付け/取り外しの際は、必ず本書で取り付け/取り外し方法をご確認ください。

間違った操作を行うと火災・感電・動作不良の原因となります。


禁止

本体を濡らしたり、お風呂場では使用しないでください。

火災・感電の原因となります。お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。


禁止

内部のレーザー光線を直視すると視覚障害を起こす恐れがあります。内部をのぞきこまないでください。

⚠ 注意


注意

本製品を使用中にデータなどが消失した場合でも、データなどの保証は一切いたしかねます。

故障に備えて定期的にバックアップをお取りください。


禁止

本製品は以下のような場所で保管・使用しないでください。

故障の原因になることがあります。

- ●振動や衝撃の加わる場所
- ●直射日光のあたる場所
- ●湿気やホコリが多い場所
- ●温度差の激しい場所
- ●熱の発生する物の近く（ストーブ、ヒータなど）
- ●強い磁力電波の発生する物の近く
  （磁石、ディスプレイ、スピーカ、ラジオ、無線機など）
- ●水気の多い場所（台所、浴室など）
- ●傾いた場所
- ●腐食性ガス雰囲気中（Cl_2、H_2S、NH_3、SO_2、NO_Xなど）
- ●静電気の影響の強い場所


禁止

本製品は精密部品です。以下の注意をしてください。

- ●落としたり、衝撃を加えない
- ●製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
- ●重いものを上にのせない
- ●本製品のそばで飲食・喫煙などをしない


禁止

アクセスランプ点灯中に電源を切ったり、パソコンをリセットしないでください。

故障の原因になったり、データが消失するおそれがあります。


注意

本製品（ソフトウェア含む）は、日本国内仕様です。

本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、およびアフターサービスなどを行っておりません。あらかじめ、ご了承ください。

厳守

本体内部に液体、金属、たばこの煙などの異物が入らないようにしてください。

厳守

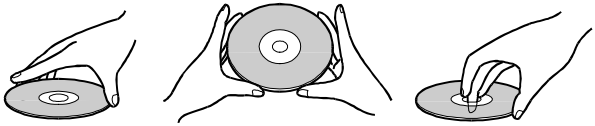
本体についた汚れなどを落とす場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。

- ●洗剤で汚れを落とす場合は、必ず中性洗剤を水で薄めてご使用ください。
- ●ベンジン、アルコール、シンナー系の溶剤を含んでいるものは使用しないでください。
- ●市販のクリーニングキットを使用して、本製品のクリーニング作業を行わないでください。故障の原因となります。

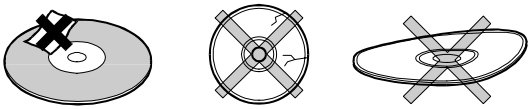
厳守

ディスクの取り扱いについては以下をお守りください。

- ●ディスクを直接持つときは光沢のある場所に触らないようにしてください。両端をはさむようにして持つか、中央の穴と端をはさんでください。



- ●正しい再生をするためと、振動や回転音が大きくなるなどのトラブルを防ぐため、ディスクに紙やシールなどを貼らないでください。
- ●ひびの入ったディスクや反ってしまったディスクは絶対に使用しないでください。また、割れたディスクをテープ類や接着剤で貼りあわせて使用しないでください。高速回転しますので、欠陥のあるCDは危険です。



- ●ディスクに異物（CD-R ディスクの仕切りなど）が付いていないことを十分ご確認の上、ドライブに挿入してください。異物が付いたまま挿入すると、故障の原因になります。

禁止

レンズには触れないでください。

音とびやデータの書き込み・読み込み時の不具合の原因になります。

使用上のご注意

ソフトウェアをご使用になる前に「README.TXT」を必ずご覧ください。

●使用する際の注意

■本製品を接続する際は、必ずパソコンの電源を切ってください。

■ケーブルを抜くときは、ケーブル部分を引っ張らないで、コネクタを持って抜いてください。

●本製品添付のCD-R/RWライティングソフトウェアについて

■本製品以外での使用は保証できません。また、本製品で他のCD-R/RWライティングソフトウェアを使用して万一障害が発生した場合は弊社ではサポートいたしかねます。ご使用のCD-R/RWライティングソフトウェアメーカーにお問い合わせください。

■書き込みに失敗したCD-Rディスクの保証は致しておりません。
本製品添付のCD-Rディスクでお試しの上、ご使用ください。

■CD-RWディスクの消去（初期化）は書き込みを行ったCD-R/RWライティングソフトウェアを使用してください。

●地域コード（リージョンコード）について

■本製品は、日本の地域コードである2に設定されています。
ソフトウェアDVDプレーヤーなどで他の地域コードに設定した場合、弊社では保証いたしかねます。



【リージョンコード】

DVDビデオの再生可能地域を限定するために決められた地域別コードです。世界を6つの地域に分割し、日本は“2”のリージョンコードが割り当てられています。DVD-ROMドライブ、DVDビデオディスク、DVD再生ソフトのリージョンコードが一致しないと再生できない仕様になっています。

はじめに

このたびは、本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に本書をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いいたします。

本製品はATAPI内蔵型のCD-RWドライブです。
本製品をお使いになれば、音楽CDやデータCDなどのオリジナルCDが作成できます。
JustLink機能搭載のため、音楽CDの作成中やCD-ROMのバックアップ作業中のバッファアンダーラン発生によるエラーを回避しますので、ディスクが無駄になりません。また、JustSpeed（最適書き込み速度制御機能）により、ディスク性能による書き込みエラーを低減します。
DVD-ROMを読み込むこともでき、添付の「PowerDVD VR-X」を使えばDVDビデオを見ることもできます。



【CD-R,CD-RW】
CD-Rとは、一度だけ書き込み（追記）ができるCDです。
CD-RWとは、書き込んだデータを消去し、再度書き込みができるCDです。

【JustLink（ジャストリンク）】
株式会社リコーが独自に開発した技術です。書き込み時のバッファアンダーランの発生によるエラーを回避する技術です。データ転送が一時的に途切れても、そのデータの終止点とデータ書き込み開始点をつなぎ目なく記録可能にします。

【バッファアンダーランエラー】
書き込み中に、他のアプリケーションを起動したり、読み込みエラーなどによりデータ転送が途切れ、書き込みが失敗する現象です。

【JustSpeed（ジャストスピード）】
16～20倍速での高速書き込み時に、ディスク性能に合わせて12～20倍速の範囲で最適な書き込み速度に自動制御します。これにより、ディスク性能によるエラーを低減します。

● 呼び方

本製品	CD-RWドライブを含む添付品すべての総称
ディスク	DVD-ROMディスク、CD-ROMディスク、CD-Rディスク、CD-RWディスクの総称
Windows Me	Microsoft® Windows® Millennium Edition Operating System
Windows 98	Microsoft® Windows® 98 Operating System、Microsoft® Windows® 98 Second Edition Operating Systemの総称
Windows 95	Microsoft® Windows® 95 Operating System
Windows Me/98/95	Windows Me、Windows 98、Windows 95の総称
Windows 2000	Microsoft® Windows® 2000 Professional Operating System
Windows NT 4.0	Microsoft® Windows NT® Version 4.0 Workstation Operating System
Windows	Windows Me/98/95、Windows 2000、Windows NT 4.0の総称

● 使用しているアイコン

	《注意》 注意してほしい事項を記述しています。必ずお守りください。
	《コラム》 用語解説や本製品を使う上で役に立つ情報を記述しています。
	《参照》 参照先のページを表記しています。

もくじ

必ずお守りください・・・・・・・・・・・・・・・・・・ i
はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ vi
もくじ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ viii
CD-RWドライブを使うまで ・・・・・・・・・・・・・・ x

使う前に・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

箱の中の確認 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
各部のなまえ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
動作環境の確認 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7

使う準備をする・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9

１．スイッチを設定する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１０
２．つなぐ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１３
３．確認 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１７
４．基本操作をおぼえる・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１８

使ってみよう・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ２１

CD-ROMの内容 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２２

付録 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 31

困った時には ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 32
別売オプション品 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 42
仕様 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 43

お問い合わせ先 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 44

B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiP ・・・・ 44
デジカメde!!同時プリント ・・・・・・・・・・・・・・ 45
PowerDVD VR-X ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 46
CD-RWドライブ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 47
サポートソフトのバージョンアップ ・・・・・・・・・ 49
修理について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 50



コラムのもくじ

リージョンコード ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ v
CD-R,CD-RW ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ vi
JustLink（ジャストリンク）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ vi
バッファアンダーランエラー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ vi
JustSpeed（ジャストスピード）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ vi
「パケットライト」（PACKET WRITE）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
DPE ・・・ 3
IDEの基礎知識 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11
本製品で音楽CDを聞く方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14
マルチセッション ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 26
音楽CDとDVDビデオの音声について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 37
デジタルオーディオ機能の設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 37

CD-RWドライブを使うまで

CD-RWドライブが使えるようになるまでの手順を説明します。

CD-RWドライブを使うまでの手順

以下の流れにしたがって、CD-RWドライブを使う環境をつくりましょう。
“☺”を読めば本製品を使うことができます。

使う前に

はじめにすること
内容物の確認
各部の機能の確認
動作環境の確認

1ページ

▼

☺ **使う準備をする**

CD-RWドライブを使えるようにする
1．スイッチを設定する
2．つなぐ
3．確認
4．基本操作をおぼえる

9ページ

▼

☺ **使ってみよう**

用途に応じてソフトをインストールする
・B's Recorder GOLD
・B's CLiP
・デジカメde!!同時プリント
・PowerDVD VR-X

21ページ

使う前に

ここでは、本製品を使う前の作業について、順を追って説明しています。

箱の中の確認

内容物リストです。

2ページ

▼

各部のなまえ

各部のなまえを確認します。

5ページ

▼

動作環境の確認

本製品を使うときに必要なパソコンの種類です。

7ページ

箱の中の確認

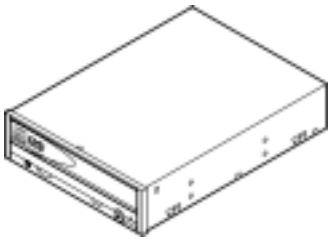
ご使用の前に以下のものがそろっていることをご確認ください。
（☐ にチェックをつけましょう）
万一、不足品がありましたら、弊社サポートセンターまでお知らせください。

注意

・箱・梱包材は大切に保管し、修理などの輸送の際にご利用ください。
・イラストは若干異なる場合があります。

●内容物

☐ **CD-RWドライブ（1台）**



☐ **取り付けネジ（4本）**



☐ **オーディオケーブル**
（2本：アナログ用）

※コネクタの色が「白⇔白」、「白⇔青」の2種類あります。お使いの機種にあったものをご使用ください。



☐ **CD-Rディスク**
（1枚：80分タイプ）



●添付ソフトウェア

☐ CD-RW+DVD-ROMツールズ
コレクション（CD-ROM：1枚）



※詳しくは22ページをご覧ください。

▼内容

- B's Recorder GOLD for Windows
（CD-R/RWライティングソフト）
- B's CLiP
（CD-R/RWパケットライトソフト）
- デジカメde!!同時プリント Lite for I-O DATA
（ホームDPEソフト）
- PowerDVD VR-X
（DVDビデオ再生ソフト）
- CD-ROM DOSドライバ

コラム

【「パケットライト」（PACKET WRITE）】

**データを小さなデータのかたまりに分割して書き込む方式です。
ファイルを単純にコピーするように操作できますので、データを手軽に保存できます。**

【DPE】

**Development・Printing・Enlargement＝現像・焼き付け・引き伸ばし
デジカメde!!同時プリント Lite for I-O DATAでは、家庭で簡単に、デジカメデータの現像・焼き付け・引き伸ばし操作をすることができます。**

●その他

- [x] CD-RW取扱説明書（本書）
- [ ] クイックリファレンス「音楽CDを作ろう」（1冊）
- [ ] クイックリファレンス「DVDビデオを観よう」（1冊）
- [ ] PowerDVD VR-Xクイックガイド（1冊）
- [ ] ハードウェア保証書（1枚）
- [ ] ハードウェアシリアルNo.シール（1枚）
- [ ] ユーザー登録カード（1枚）
- [ ] 著作権について（1枚）
- [ ] B's Recorder GOLD for Windows User's Manual（1冊）
- [ ] B's CLiP User's Manual（1冊）
- [ ] B's Recorder GOLD「ユーザー登録ハガキ」※（1枚）

※「B's Recorder GOLD + B's CLiP」のシリアル番号が印字されています。
本製品のシリアルNo.とは異なります。

- [ ] デジカメde!!同時プリント5 アップグレードのご案内（1枚）
- [ ] デジカメde!!同時プリント Lite for I-O DATA用ご愛用者登録カード お客様控え（1枚）

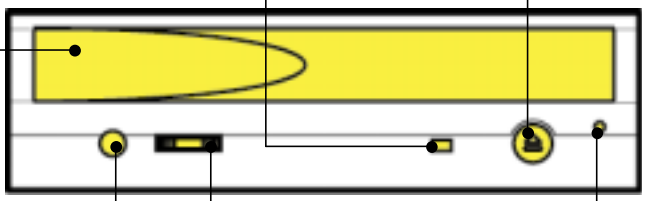
注意

「B's Recorder GOLD ユーザー登録ハガキ」のお客様控えは大切に保管してください。
「B's Recorder GOLD + B's CLiP」をインストールするときに必要なシリアル番号が印字されています。

各部のなまえ

各部の名称および機能の確認を行います。

●CD-RWドライブ前面



BUSYランプ
読み込み中や書き込み中に点灯/点滅します。

イジェクトボタン
トレイの出し入れを行います。

トレイ

ヘッドホン端子
ステレオミニプラグ付きのヘッドホンを接続します。

強制イジェクトホール
ディスクが取り出せなくなった場合に使用します。
（35ページ参照）

ヘッドホンボリューム
ヘッドホン端子に接続したヘッドホンの音量を調節します。右へ回すと音量が上がります。

注意

BUSYランプの点灯中は、パソコンをリセットしたり、電源を切ったりしないでください。故障の原因になったり、データが消失する恐れがあります。

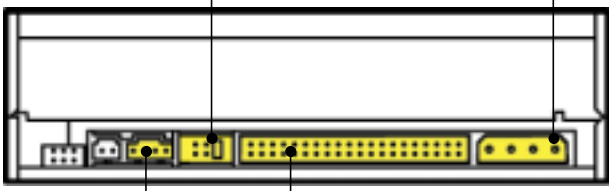
●CD-RWドライブ背面

スイッチ

IDE機器の接続状況に
より設定を行います。
（10ページ参照）

電源コネクタ

パソコンの電源ケーブル
を接続します。



オーディオコネクタ（アナログ）

添付のオーディオケーブルを使用して
パソコン本体やサウンドカードと接続
します。
機種や環境によっては使用しない場合
があります。

IDEコネクタ

パソコンのIDEコネクタと接続
するためのケーブルを接続します。

動作環境の確認

本製品をお使いになるためには、お使いのパソコンが以下の機種やOSである必要があります。対応していることをご確認ください。

● 対応機種・OS

搭載CPU Pentium 166MHz以上（Pentium Ⅱ 266MHz以上推奨）の以下の機種です。

対応機種	対応OS（日本語版に限る）
NEC PC98-NXシリーズ **DOS/Vマシン※1** **弊社では、OADG加盟メーカーのDOS/Vマシンで動作確認を行っております。**	Windows Me Windows 98 Second Edition Windows 98 Windows 95(OSR2以降) Windows 2000 Windows NT 4.0(Service Pack 5以降)

※1 IBM Aptiva E-21/31/17/27/47シリーズを除く。



- **本製品は5インチベイ（拡張ストレージベイ）搭載タイプです。ファイルベイに空きが無い場合は、あらかじめ搭載済みのドライブを取り外す必要があります。**
- **取り付け後、フロントパネルが操作可能な機種でご使用いただけます。**
- **添付の「PowerDVD VR-X」をお使いになるには、Pentium Ⅱ 300MHz以上の機種が必要です。詳しくは、PowerDVD VR-Xクイックガイドをご覧ください。**

● ハードディスク

空き容量100M/バイト以上

（イメージファイル作成時に、最高約800M/バイトの空き容量が必要です。）

● メモリ

64M/バイト以上

● 対応ディスク

CD-R、CD-RW、CD-ROM、DVD-ROM



CD-R/RWディスクの書き込みは、12㎝ディスクのみ対応しております。

●推奨CD-R/RWディスクメーカー

推奨CD-Rディスク	≪書き込み速度：4倍～20倍≫ ライテック、三菱化学、リコー、太陽誘電、三井化学 ≪書き込み速度：4倍～16倍≫ TDK、日立マクセル、富士写真フイルム、コダック
推奨CD-RWディスク	リコー、三菱化学



- **推奨以外のディスクを使用した場合は、正常に書き込みができないことがあります。**
- **本製品は80分（700MB）ディスクにも対応しております。**
- **本製品は1倍速での書き込みには対応しておりません。**

使う準備をする

本製品を使えるようにするには、以下の作業が必要になります。手順にしたがって準備しましょう。

1．スイッチを設定する

本製品をつなげる前に、CD-RWドライブのスイッチを設定してください。

10ページ

▼

2．つなぐ

CD-RWドライブをパソコンとつないでください。

13ページ

▼

3．確認

本製品が正常に使用できることを確認してください。

17ページ

▼

4．基本操作をおぼえる

ディスクの入れ方/出し方をおぼえてください。

18ページ

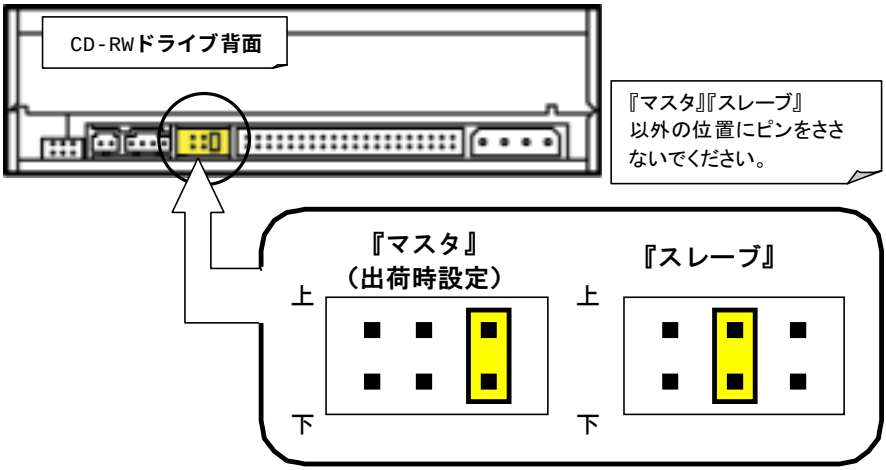
1．スイッチを設定する

本製品をつなげる前にスイッチを設定する必要があります。

ここでは、お使いの環境に合わせてスイッチを設定します。

●スイッチを設定する

本製品を『マスタ』（出荷時設定）または『スレーブ』のどちらかに設定します。【IDEの基礎知識】（次ページ）をご覧になり、本製品を取り付ける場所を決めてから、下記の通り設定してください。



注意

PC98-NXシリーズをご使用の場合のご注意

セカンダリスレーブに接続するとパソコンが正常に起動しない場合がありますので、本製品をプライマリスレーブまたはセカンダリマスタで使用してください。

設定後、13ページへお進みください。

IDEの基礎知識

●本製品はIDE機器としてパソコン本体に接続します。

“パソコンに接続できるIDE機器は最大4台まで”

・パソコン本体には、以下の2つのコネクタがあります。

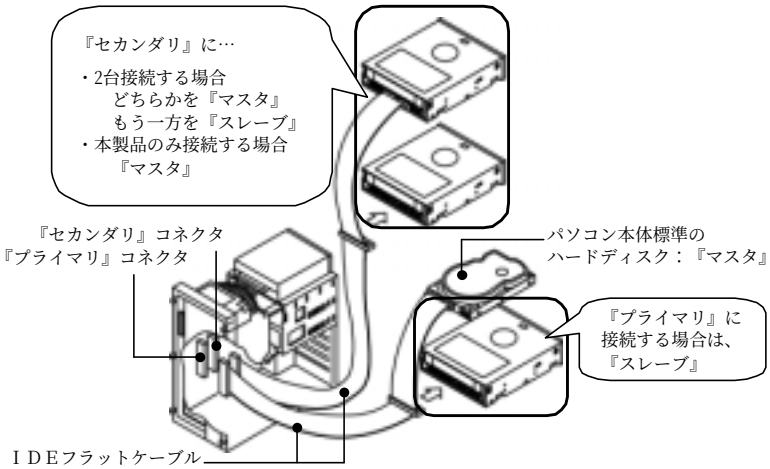
『プライマリ』（PRIMARY） →IDE1の場合があります。
『セカンダリ』（SECONDARY） →IDE2の場合があります。

・『プライマリ』『セカンダリ』のそれぞれに、IDEフラットケーブル（次ページ参照）を使用して、以下の２台ずつ、計４台までのIDE機器を接続することができます。

『マスタ』（MASTER）
『スレーブ』（SLAVE）

●接続例

一般的なパソコンでの接続例です。
空いているコネクタに接続するか、すでにお使いのCD-ROMドライブなどと交換してください。





●IDEフラットケーブルについて

IDEフラットケーブルには、

- 1ドライブ用（IDE機器1台接続）
- 2ドライブ用（IDE機器2台接続）

があります。

パソコン本体に付属のIDEフラットケーブルが短い場合や、1ドライブ用から2ドライブ用に変更したい場合は、弊社オプションケーブルをご購入ください。

（オプションケーブルについては、42ページ参照）

2．つなぐ

本製品をパソコンにつなぎます。

注意

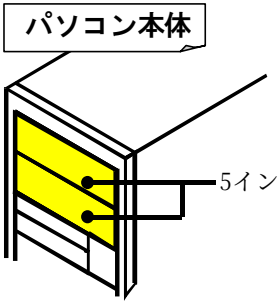
本製品をパソコンにつなぐ前に、スイッチの設定をご確認ください。
（10ページ）

●取り付ける

1　パソコンの周辺機器および本体の電源を切り、パソコンの電源ケーブルをコンセントから抜きます。

2　5インチベイのカバーを外し、本製品を挿入します。

取り外し方法はパソコンの取扱説明書をご覧ください。



※入れる場所は機種により異なります。詳しくは、パソコンの取扱説明書をご覧ください。

3　パソコンのルーフカバーを外します。

取り外し方法はパソコンの取扱説明書をご覧ください。

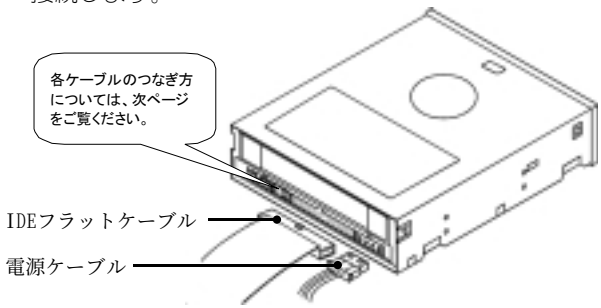
4 各ケーブルを接続します。

●IDEフラットケーブル

パソコン本体から出ているIDEフラットケーブルを、本製品のIDEコネクタに接続します。プライマリ（1系列目）またはセカンダリ（2系列目）を十分確認し、接続してください。

●電源ケーブル

パソコン本体から出ている電源ケーブルを本製品の電源コネクタに接続します。



コラム

【本製品で音楽CDを聞く方法】

添付のオーディオケーブルをご用意ください。（お使いのサウンドボードやパソコンのオーディオコネクタの形状に合ったものをご使用ください。）
PC98-NXシリーズの場合、オーディオケーブルはパソコン本体に付属のものをお使いください。すでにお使いのCD-ROMドライブと本製品を併用する場合、オーディオケーブルは、すでにお使いのCD-ROMドライブか本製品のどちらか一方の接続となります。
次の①～③のいずれかの方法で接続する必要があります。

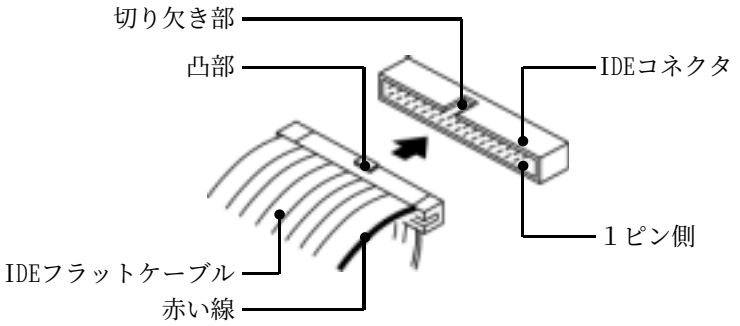
①ステレオミニプラグ付きヘッドホンまたはヘッドホンステレオ用のスピーカーを、本製品前面のヘッドホン端子に接続する。
②添付のオーディオケーブルで、本製品背面のオーディオコネクタとサウンドボードの「CD IN」コネクタまたはパソコン本体のオーディオコネクタに接続する。
③市販のステレオケーブルで、本製品前面のヘッドホン端子とサウンドボードの「LINE IN」コネクタを接続する。

ケーブルを差し込むときは、ケーブルの向きにご注意ください。

逆向きだと差し込めないようになっていますが、無理に差し込もうとすると、コネクタを破損する恐れがあります。コネクタを抜き差しする場合は、ピンが折れないようにコネクタをまっすぐにして行ってください。ピンが折れると正常に動作しません。

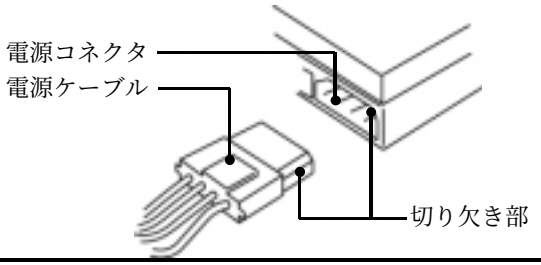
●IDEフラットケーブル

IDEフラットケーブルのコネクタの中央にある凸部が、IDEコネクタの切り欠き部と合うように挿入します。（中央の凸部がない場合は、赤い線とコネクタの1ピンの向きを合わせてください。）



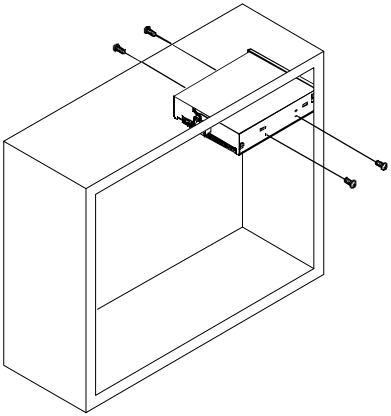
●電源ケーブル

電源ケーブルのコネクタの切り欠き部と、電源コネクタの切り欠き部が合うように挿入します。



5 添付の取り付けネジで本製品をとめます。

お使いの機種によって、ネジ穴の場所や数が異なります。
詳しくは、パソコンの取扱説明書をご覧ください。



6 パソコンのルーフカバーを取り付け、手順 *1* で外したケーブルを元に戻します。

パソコンの取扱説明書をご覧ください。

以上で、本製品の接続は終了です。次ページへお進みください。

3．確認

本製品が正常に使えるかを確認します。

●確認する

パソコンを起動し、[マイコンピュータ]をダブルクリックして、[CD-ROM]アイコンが追加されていることを確認してください。

アイコンが追加されていれば、CD-RWドライブを使うことができます。
次ページへお進みください。



追加されたアイコン
ドライブ名はお使いのパソコン環境により異なります。

パソコンが起動しない場合

本製品の「マスタ」「スレーブ」設定をご確認ください。 10ページ

アイコンが追加されていない場合

- [表示]メニューの[最新の情報に更新]をクリックしてみてください。
- ケーブルの接続が正しく行われていることをご確認ください。
  （パソコンの電源を切り、再度ケーブルを抜き差ししてください。）

4．基本操作をおぼえる

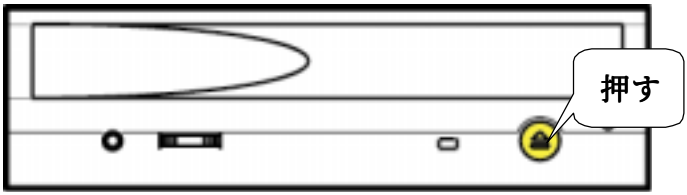
ディスクの入れ方/出し方をご確認ください。

注意

- **ディスクに異物（CD-Rディスクの仕切りなど）が付いていないことを十分ご確認の上、入れてください。異物が付いたままだと、故障の原因となります。**
- **ディスクは確実にセットしてください。確実にセットしないと、ディスクが外れ傷つく恐れがあります。**
- **トレイを無理に引き出したり、押し込んだりしないでください。CD-RWドライブのローディング部が破損する恐れがあります。**
- **12㎝ディスクを使うときは大きい円形のくぼみに、8㎝ディスクを使うときは小さい円形のくぼみに乗せてください。両ディスクを同時にトレイに乗せないでください。（縦置き時、8㎝ディスクは使用できません。）**
- **CD-RWドライブが傾いていないことを確認してから、ディスクを取り出してください。（CD-RWドライブが傾いた状態で取り出しを行うと、途中でディスクが内部に落下する恐れがあります。）**

1 イジェクトボタンを押します。

自動的にトレイが出てきます。



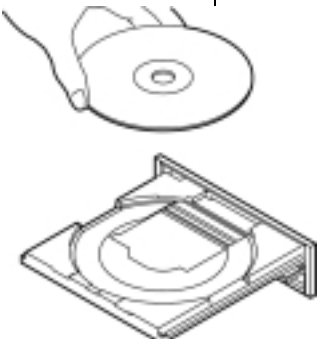
トレイが出てこない場合

【困った時には】をご覧ください。
35ページ

2

≪ディスクを入れる≫
ディスクのラベル面（イラスト面）を上にして、トレイの上にディスクを静かに置いてください。

≪ディスクを出す≫
ディスクのラベル面の裏側（記録面）に触れないように、取り出してください。



3 **イジェクトボタンを押すかトレイをかるく押します。**
自動的にトレイが戻ります。

注意

トレイはすみやかに入れてください。トレイが出た状態だと内部にゴミが入り、リード/ライトエラーまたは、故障の原因となる恐れがあります。

MEMO

使ってみよう

添付の「CD-RW+DVD-ROMツールズコレクション」CD-ROMから目的に合わせてソフトを選び、インストールしましょう。
ここでは、添付ソフトの内容と注意事項を説明しています。
操作方法など、詳しくは各ソフトの取扱説明書をご覧ください。

CD-ROMの内容　添付CD-ROMの内容を説明します。
22ページ

CD-ROMの内容

CD-RWドライブとパソコンをつなげて使える状態になったら、
いよいよオリジナルCDの作成にチャレンジです。

●「CD-RW+DVD-ROMツールズコレクション」CD-ROMの内容

CD-RWドライブに「CD-RW+DVD-ROMツールズコレクション」CD-ROMを入れると自動的に以下の画面が表示されます。
（自動で表示されない場合は、CD-ROMの “Autorun” を起動してください。）



ソフト名称	目的
	音楽CDを作ったり、CD-ROMを複製したい場合にご使用ください。 次ページをご覧ください。
	[マイコンピュータ]や[エクスプローラ]上から、フロッピーディスクのように、ファイルを書き込みたい場合にご使用ください。 次ページをご覧ください。
	デジタルカメラなどの画像をパソコンに取り込み、保存することができます。また、家庭で簡単に写真をプリントすることができます。 28ページをご覧ください。
	DVDビデオを見たい場合にご使用ください。 29ページをご覧ください。
	オンラインマニュアルを読む時に使用します。 画面上のボタンをクリックし、画面の指示にしたがってインストールしてください。





《B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiPを使用する際のご注意》
ここでは、B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiPの使用方法については記述しておりません。使用方法については、別冊の各ユーザーズマニュアルをご覧ください。
各ユーザーズマニュアルに記載していない新機能、記述されている内容と異なること、ドライブ別の制限事項につきましては、「CD-RW+DVD-ROMツールズコレクション」CD-ROMの「GOLD」フォルダ→「DOC」フォルダ内をご確認ください。
ファイルは以下の4種類あります。

1)Manual1.pdf：別冊のユーザーズマニュアルの内容と同様です。
2)Manual2.pdf：ユーザーズマニュアルに記載できなかった新機能や、実際と異なる内容の説明をしていますので、必ず別冊のユーザーズマニュアルより先にご覧ください。
3)GOLDxxx.pdf：ドライブ別制限事項について記載しています。
4)Guide.pdf　：B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiPのクイックガイドです。

バージョンの違いによりファイル名の一部が異なる場合があります。
ファイルはPDF形式になっていますので、必要な場合は「Adobe Acrobat Reader」をインストールした上でお読みください。

『B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiP 』に関するお問い合わせは…

(株)ビー・エイチ・エーまでお問い合わせください。
44ページをご覧ください。

●用途に合わせて…

- 音楽CDを作ったり、CD-ROMを複製したい場合は、**B's Recorder GOLD for Windows** をご使用ください。
- [マイコンピュータ]や[エクスプローラ]上から、フロッピーディスクのように、ファイルを書き込みたい場合は **B's CLiP** をご使用ください。

●インストールする

1 他のライティングソフトがインストールされている場合は、削除してください。また、CD-ROMドライブを高速化するソフトウェアがインストールされている場合も削除してください。

2 「CD-RW+DVD-ROMツールズコレション」CD-ROMをセットします。

3 自動でメニューが表示されますので、

・「**B's Recorder GOLD for Windows**」の場合⇒「**B's Recorder GOLD for Windows**」のボタン

・「**B's CLiP**」の場合⇒「**B's CLiP**」のボタン

をクリックします。

自動でメニューが表示されない場合は、CD-ROMの“autorun”を起動してください。

4 あとは、添付の「**B's Recorder GOLD for Windows User's Manual**」または「**B's CLiP User's Manual**」を参照し、インストールしてください。

※インストール中にシリアルナンバーを要求されたら、添付の「B's Recorder GOLDユーザー登録ハガキ」に印字されているシリアル番号（本製品のシリアルNo.とは異なります。）を入力してください。



《削除（アンインストール）方法》
各ソフトウェアを使用しなくなった場合は、[スタート]→[設定]→[コントロールパネル]の[アプリケーションの追加と削除]で削除（アンインストール）を行ってください。

●起動する

・「**B's Recorder GOLD for Windows**」は、[スタート]→[プログラム]→[B's Recorder GOLD]→[B's Recorder GOLD]をクリックすると起動します。
・「**B's CLiP**」は、Windowsが起動したときに、自動的に常駐します。

●書き込む

以下の【●注意事項】をご覧の上、本製品に添付の「B's Recorder GOLD for Windows User's Manual」または「B's CLiP User's Manual」を参照し、書き込みを行ってください。

●注意事項

・省電力機能を無効(オフ)にしてください。無効(オフ)にしないでCD-R/RWへの書き込みを行うと、書き込みに失敗する場合があります。

・マルチセッション(MULTISESSION)記録したCD-R/RWディスクの使用済み容量を知りたい場合は、「B's Recorder GOLD for Windows」の「メディア」メニューの「情報」を選択してください。エクスプローラの「ファイル」メニューの「プロパティ」を選択すると表示される“使用領域”では、OSの仕様により最後のセッションの容量しか表示されません。

・一度でも書き込みに失敗したCD-Rディスクは使用しないでください。正常に動作しない場合があります。
また、書き込みに失敗したCD-RWディスクは「B's Recorder GOLD for Windows」を使用して、いったんデータを消去した後にご利用ください。

・「B's Recorder GOLD for Windows ユーザーズマニュアル」や「B's CLiP ユーザーズマニュアル」などのハードウェア環境およびソフトウェア環境については、7ページに記載されている内容に読み替えてください。本書での表記とは異なる場合がありますので予めご了承ください。



【マルチセッション】
セッション単位でデータを追記することです。

・いったん、「B's Recorder GOLD for Windows」と本製品で書き込みを行ったCD-R/RWディスクに追記する場合は、必ず「B's Recorder GOLD for Windows」と本製品を使用してください。
また、いったん「B's CLiP」と本製品で書き込みを行ったCD-R/RWディスクに追記する場合は、必ず「B's CLiP」と本製品を使用してください。
（一度、B's CLiPで使用したCD-RWディスクをB's Recorder GOLDで書き込む場合は、標準消去で完全に消去してください。）

・JustLinkのチェックを外さないでください。
《B's Recorder GOLDの場合》
「環境設定」→「高度なドライブ設定」で、“転送速度エラー回避機能”をONにしてください。
《B's CLiPの場合》
①タスクトレイのB's CLiPアイコンを右クリックして[プロパティ]をクリックします。
②[B's CLiP Page設定]タブをクリックします。
③[JustLink機能]の[転送速度エラーを回避する。]にチェックをつけます。
④[OK]ボタンをクリックします。

・本製品からオーディオキャプチャを行う際にノイズが発生する場合は、読み込み速度を落としてください。

・ハードディスクにいったんデータを書き込んでから、CD-Rディスクへの書き込みを行う場合、書き込むファイルと同じサイズの空き容量がハードディスク上に必要です。

・CD-ROMドライブを読み込み元ドライブとして使用する場合の注意
B's Recorder GOLDが対応していないCD-ROM※の場合は、読み込み元ドライブ（コピー元）としてご利用いただくことができません。
その場合は本製品を読み込み元ドライブとしてご利用ください。
※弊社CD-ROMドライブの場合は、弊社ホームページにてご確認ください。
他社CD-ROMドライブの場合は、㈱ビー・エイチ・エーへ対応の有無をお問い合わせください。

・音楽データを書き込んだCD-R/RWディスクを再生するには、再生するCDプレーヤーがCD-R/RWディスクに対応している必要があります。

・[HDDバックアップ機能について]
バックアップしたディスクを使用してHDDを元に戻すときは、本製品以外のMS-DOSで認識可能なCD-ROMドライブが必要です。

デジカメde!! 同時プリントLite for I-O DATA

インストール方法については、以下をご覧ください。
使用方法については、「CD-RW+DVD-ROMツールズコレション」CD-ROM内の「ユーザーズマニュアル（PDF形式）」をご覧ください。

●インストール方法

1 「CD-RW+DVD-ROMツールズコレション」CD-ROMをセットします。

2 自動でメニューが表示されますので、「デジカメde!!同時プリントLite for I-O DATA」のボタンをクリックします。
自動でメニューが表示されない場合は、CD-ROMの “autorun.exe” を起動してください。

3 あとは画面の指示にしたがってインストールします。

『デジカメde!!同時プリント』に関するお問い合わせは…

エー・アイ・ソフト㈱までお問い合わせください。
45ページをご覧ください。

注意

ユーザーズマニュアル（PDF形式）内【2.3写真を入力する】（36ページ）に

「デジカメde!!同時プリント3のシステムCD-ROMには、

「Photos」というフォルダに4枚の写真が保管されています。」

と記述されていますが、本製品添付の「デジカメde!!同時プリント」は”Lite for I-O DATA版”のため、CD-ROM内の「Digicam\Photos」内に保管されています。

PowerDVD™ VR-X

DVDビデオを見るには、添付の「PowerDVD VR-X」などのDVDデコーダが必要です。
インストール方法や使用方法については、別冊の「PowerDVD VR-Xクイックガイド」をご覧ください。



《PowerDVD VR-Xを使用する際のご注意》
本製品のリージョンコードは、出荷時状態で“２”に設定されています。
リージョンコードを変更した場合は、保証致しかねます。

『PowerDVD VR-X』に関するお問い合わせは…

サイバーリンク㈱までお問い合わせください。
46ページをご覧ください。

MEMO

付録

必要に応じてお読みください。

困った時には

トラブルが起こったときにご覧ください。

32ページ

別売オプション品

別売オプション品を紹介します。

42ページ

仕様

本製品の仕様です。

43ページ

困った時には

本製品を使用していて異常があった場合にご覧ください。



添付ソフトのトラブルについては、各ユーザーズマニュアルやヘルプをご覧ください。

状態	参照ページ
本製品のCD-ROMアイコンがマイコンピュータに表示されない	３３
ディスクが取り出せない	３５
ランプが点灯しない	３６
音が聞こえない	３６
DVDビデオが再生できない	３９
ヘッドホンからDVDビデオの音が聞こえない	３９
書き込みに失敗する	４０
設定した書き込み速度より、書き込み時間が長くかかる	４０
Windows 95の起動ディスクで本製品が認識されない	４１

本製品のCD-ROMアイコンがマイコンピュータに表示されない

原因1	スイッチの設定やケーブルの接続が正しく行われていない。
対処	10ページ以降を参照して、再度取り付けを行ってみてください。

原因2	本製品を接続しているIDEコントローラが正しく認識されていない。 Windows Me/98/95の場合 [マイコンピュータ]を右クリックして表示されたメニューから[プロパティ]をクリックし、[デバイスマネージャ]タブの「ハードディスクコントローラ」に登録されているIDEコントローラに“!”マークが付いている場合があります。 Windows 2000の場合 [マイコンピュータ]を右クリックして表示されたメニューから[プロパティ]をクリックし、[ハードウェア]タブ→[デバイスマネージャ]ボタンをクリックし、「ハードディスクコントローラ」に登録されているIDEコントローラに“!”マークが付いている場合があります。
対処	競合しているリソースを正しく設定してください。（設定方法についてはご使用のパソコン本体メーカーにお問い合わせください。）

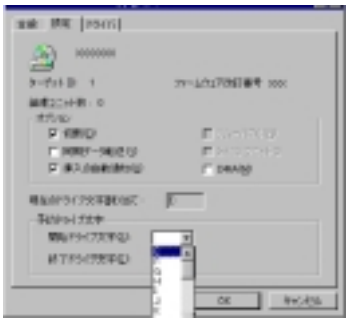
原因3	ドライブ番号が正しくない。（Windows Me/98/95の場合のみ）
対処	①[マイコンピュータ]を右クリックして表示されたメニューから[プロパティ]をクリックします。 ②[デバイスマネージャ]タブで、「CD-ROM」-「DVD/CDRW RW9200」を選択し、[プロパティ]ボタンをクリックします。 ③[設定]タブの「予約ドライブ文字」を確認してください。次ページの「●ドライブ番号の予約」を参照してください。

原因4	PC98-NXシリーズで、セカンダリスレーブで接続している。
対処	プライマリスレーブかセカンダリマスタで接続してください。

●ドライブ番号の予約

①[マイコンピュータ]を右クリックして表示されたメニューから[プロパティ]をクリックします。
②[デバイスマネージャ]タブで[CD-ROM]をダブルクリックし、各CD-ROMドライブを選択して、[プロパティ]ボタンをクリックします。
③[設定]タブ→[予約ドライブ文字]でドライブ番号を予約してください。

▼画面例（Windows 98の場合）



ディスクが取り出せない

原因1 使用中のアプリケーションで取り出し禁止している。

対処 使用中のアプリケーションを終了後にイジェクトボタンを押してください。

原因2 トレイに何かが引っ掛かっている。

対処 以下の方法で取り出してください。

《準備するもの》
太さ1.3㎜程度、長さ55㎜以上（指で持つ部分を除く）の針金1本。大きめのペーパークリップを伸ばして使えます。

《取り出し方》
①強制イジェクトホールに針金を差し込み強く押します。
②トレイが15㎜程度前に出るので、更に手で引き出し、ディスクを取り出します。ディスクを取り出した後、トレイをかるく押し戻してください。

《注意》

- **この操作は緊急のための操作です。むやみにご使用になると故障の原因となります。**
- **この操作は、Windowsを終了しパソコンの電源をOFFにした状態で行ってください。**
- **ドライブが傾いていないことを確認してから、ディスクを取り出してください。（ドライブが傾いた状態で取り出しを行うと、途中でディスクがドライブ内に落下する恐れがあります。）**
- **この方法で取り出せなかった場合は、無理に引き出さず弊社修理係にご依頼ください。**

原因3 本製品が故障している。

対処 弊社修理係にご依頼ください。（50ページ参照）

ランプが点灯しない

原因1	ディスクが正しく入っていない。
対処	ディスクが正しく入っていることを確認してください。
原因2	ケーブルが正しく接続されていない。
対処	各ケーブルの接続を確認してください。

音が聞こえない

原因1	ディスクが正しく入っていない。
対処	ディスクが正しく入っていることを確認してください。
原因2	ディスクが変形/破損していたり、汚れている。
対処	変形/破損しているディスクは使用しないでください。また、汚れがある場合は汚れを取り除いてください。
原因3	音声データが入っていないディスクを入れている。
対処	音声データが入っているディスクを使用してください。
原因4	ケーブルが正しく接続されていない。（アナログ再生）
対処	14ページのコラムをご覧になり、接続をご確認ください。
原因5	パソコンまたはOSが「デジタルオーディオ機能」に対応していない。（デジタル再生）
対処	次ページのコラムをご覧になり、「デジタルオーディオ機能」に対応しているかをご確認ください。

原因６	音声ボリュームが「0」に設定されている。（Winodws Me/98）
対処	①タスクバー上のスピーカアイコンをダブルクリックします。 ②[オプション]→[プロパティ]をクリックし、[表示するコントロール]で[ライン入力]にチェックを入れます。 ③[OK]ボタンをクリックし、[ライン入力]の[選択]にチェックを入れます。または、ライン入力の[ミュート]のチェックを外します。 ④ボリュームを調節します。 ⑤ウィンドウ右上の[x]ボタンをクリックし、設定ウィンドウを終了します。

原因７	ヘッドホンボリュームの音量が最小になっている。
対処	ヘッドホンボリュームの音量を上げて(右に回す)みてください。

原因８	ヘッドホン端子にプラグがしっかり接続されていない。
対処	プラグをしっかりと接続します。

原因９	ヘッドホンやスピーカーなどが故障している。
対処	他の機器で使用してみるなどして、ご使用のヘッドホンが正常か確認してください。



音楽CDとDVDビデオの音声について

音楽CDとDVDビデオの音声出力の方法は以下のようになります。

- ***音楽CD***

  通常はアナログのオーディオケーブルで接続します。

  「デジタルオーディオ機能」を有効にすると、音声はデータとして扱われるため、オーディオケーブルの接続は不要になります。（デジタルオーディオ機能を有効にした場合は、アナログ信号は出力されません。また、音飛びが発生する可能性があります。）

- ***DVDビデオ***

  映像も音声もデータとして送信されるため、オーディオケーブルの接続は不要です。音声はパソコン本体のスピーカーから出力されます。（アナログ信号は出力されません。）

デジタルオーディオ機能の設定

デジタルオーディオ機能に対応しているかどうかは、次ページの方法で確認してください。デジタルオーディオ機能に対応していない場合は、14ページのコラムをご覧ください。



●Windows Meの場合

①[マイコンピュータ]アイコンを右クリックして、[プロパティ]をクリックします。

②[デバイスマネージャ]タブをクリックし、[CD-ROM]をダブルクリックして表示された[DVD/CDRW RW9200]をダブルクリックします。

③[プロパティ]タブをクリックし、[このCD-ROMデバイスでデジタル音楽CDを使用可能にする]という表示があることをご確認ください。

④チェックすることが可能な場合は、チェックをつけます。
チェックできない場合は、デジタルオーディオ機能に対応していません。

●Windows 98の場合

①[スタート]→[設定]→[コントロールパネル]内の[マルチメディア]アイコンをダブルクリックします。

②[音楽CD]タブをクリックします。

③[このCD-ROMデバイスでデジタル音楽CDを使用可能にする]という表示があることをご確認ください。

④チェックすることが可能な場合は、チェックをつけます。
チェックできない場合は、デジタルオーディオ機能に対応していません。

●Windows 95 OSR2の場合

デジタルオーディオ機能に対応していません。

●Windows 2000の場合

①[スタート]→[設定]→[コントロールパネル]内の[システム]アイコンをダブルクリックします。

②[ハードウェア]タブをクリックします。

③[デバイスマネージャ]ボタンをクリックします。

④[DVD/CD-ROMドライブ]をダブルクリックして表示された[DVD/CDRW RW9200]を右クリックし、[プロパティ]をクリックします。

⑤[このCD-ROMデバイスでデジタル音楽CDを使用可能にする]という表示があることをご確認ください。

⑥チェックすることが可能な場合は、チェックをつけます。
チェックできない場合は、デジタルオーディオ機能に対応していません。

●Windows NT 4.0の場合

デジタルオーディオ機能に対応していません。

DVDビデオが再生できない

原因１	DVDプレーヤーがインストールされていない。
対処	本製品添付の「PowerDVD VR-X」をインストールしてください。

原因２	地域コード（リージョンコード）が２またはALL以外のディスクを使用している。
対処	本製品はリージョンコード２に設定されていますので、リージョンコード２またはALL以外のディスクは再生できません。

ヘッドホンからDVDビデオの音が聞こえない

原因	DVDの音声はデジタルであるため、アナログである本製品のヘッドホン端子では聞けない。
対処	デジタル音声はIDEケーブルから出力されていますので、パソコンのスピーカーでお聞きください。

書き込みに失敗する

原因１	JustLinkが機能していない。
対処	●B's Recorder GOLDの場合 「環境設定」→「高度なドライブ設定」で、 “転送速度エラー回避機能”をONにしてください。 ●B's CLiPの場合 ①タスクトレイのB's CLiPアイコンを右クリックして[プロパティ]をクリックします。 ②[B's CLiP Page設定]タブをクリックします。 ③[JustLink機能]の[転送速度エラーを回避する。]にチェックをつけます。 ④[OK]ボタンをクリックします。

原因２	Windows Me/98で使用していて、「ハードディスクの電源を切る」がONになっている。
対処	①[スタート]→[設定]→[コントロールパネル]から[電源の管理]を起動します。 ②[ハードディスクの電源を切る]を[なし]にしてください。

原因３	推奨CD-R/RWディスクを使用していない。
対処	8ページの推奨CD-R/RWディスクをご使用ください。

設定した書き込み速度より、書き込み時間が長くかかる

原因	バッファアンダーランが発生している。（バッファアンダーランが頻繁に発生する環境では、JustLink技術によるエラー回避処理の回数が増えるため、書き込み時間が通常より長くなります。）
対処	書き込み速度を落としてください。

Windows 95の起動ディスクで本製品が認識されない

対処 以下の手順にしたがってください。

1 Windows 95起動ディスクのバックアップディスクを作成します。

2 「CD-RW+DVD-ROMツールズコレクション」CD-ROMから、「ATPCD.SYS」ファイルを、バックアップディスクのルートディレクトリにコピーします。

例）Cドライブがハードディスク、DドライブがCD-ROMドライブの場合、以下のように入力して[Enter]キーを押してください。

C:¥COPY D:¥ATPCD.SYS A:¥

3 バックアップディスク内のルートディレクトリにあるCONFIG.SYSファイルとAUTOEXEC.BATファイルを開きます。

ファイルは下記コマンドで開けます。

EDIT.COM

使用方法についてはマイクロソフト株式会社にお問い合わせください。

4 手順3で開いた2つのファイルに以下の変更をし、保存します。

①CONFIG.SYSに以下を追加します。

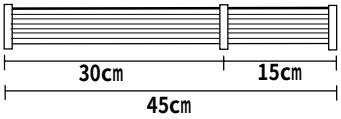
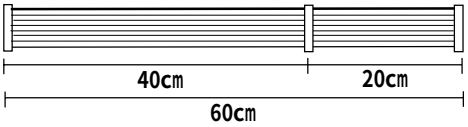
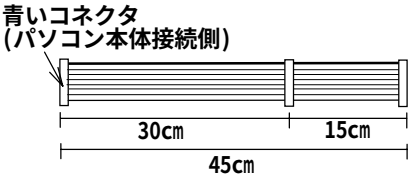
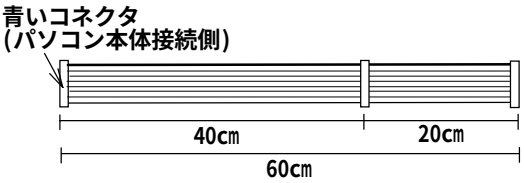
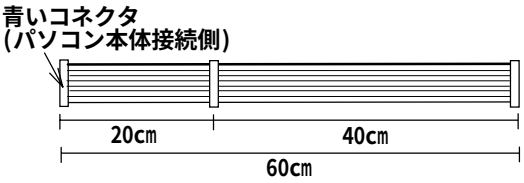
DEVICE=ATPCD.SYS /D:CD_101

②AUTOEXEC.BAT内にあるMSCDEX.EXEの/D:の内容を①と同じにしてください。

例） MSCDEX.EXE /D:CD_101 /L:Q

AUTOEXEC.BATのMSCDEX.EXEは、/D:のオプション以外は変更しないでください。

別売オプション品

型番	長さ	タイプ
FL-I40 ※1	45cm	Ultra ATA/33対応IDEフラットケーブル 
FL-I40-L ※1	60cm	Ultra ATA/33対応IDEフラットケーブル 
FL-I40H ※2	45cm	Ultra ATA/100/66対応IDEフラットケーブル 
FL-I40H-L ※2	60cm	Ultra ATA/100/66対応IDEフラットケーブル 
FL-I40H-L2 ※2	60cm	Ultra ATA/100/66対応IDEフラットケーブル 

※1 Ultra ATA/100/66に対応したパソコンやインターフェイスボードには非対応
※2 Ultra ATA/33やその他の転送方式に対応した機器やパソコンとインターフェイスボードでも使用できます。

仕様

インターフェイス仕様	ATAPI
設置条件	設置方向：水平、垂直（垂直は12cmディスクのみ対応）
ディスクローディング方式	電動ディスクトレイ
データバッファサイズ	2MB
書き込み/読み出し速度	書き込み速度 ≪CD-R≫ 20/16/12/8/4(CLV)倍速 ≪CD-RW≫10/4(CLV)倍速 読み出し速度 ≪CD-ROM≫ 40/32/20/8/4(CAV)倍速 ≪DVD-ROM≫ 12(CAV)倍速
平均アクセスタイム	100ms
適合フォーマット	DVD-ROM、CD-ROM（mode1、mode2）、CD-ROM XA、 CD-DA（Audio CD）、Photo-CD、CD-Extra、CD-I、 Video CD、CD-TEXT
書き込み方法	Track at Once、Disc at Once、Session at Once、 Packet Write、Multi session
アナログライン出力	0.7Vrms
ヘッドホン出力	0.7Vrms
電源仕様	DC +5V±5%　+12V±10%
定格電流	5V：1.3A 12V：0.5A
動作温度	+5℃～+35℃（パソコンの動作する温度範囲であること）
動作湿度	20%～80%（結露なきこと）
外形寸法	146.0(W)×193.0(D)×41.3(H)mm（フロントパネル含まず）
質量	約1.2kg

お問い合わせ先

B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiP

「B's Recorder GOLD for Windows」,「B's CLiP」に関するお問い合わせ

●お問い合わせ先

株式会社ビー・エイチ・エー　サポートセンター

TEL　06-4861-8234

受付時間　10:00～17:00　月～金曜日

（夏期・年末年始特定休業日、祝祭日を除く）

FAX　06-6378-3336

インターネット http://www.bha.co.jp/

注意

「㈱ビー・エイチ・エー製 B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiP」のサポート、バージョンアップサービスは弊社では行っておりません。
バージョンアップをご希望される場合は以下の方法でユーザー登録を行った後、㈱ビー・エイチ・エーにご確認ください。

㈱ビー・エイチ・エーユーザー登録
（B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiP用）

B's Recorder GOLD「ユーザー登録ハガキ」に必要な事項をご記入の上、㈱ビー・エイチ・エーまでご返送ください。

注意

「B's Recorder GOLD ユーザー登録ハガキ」のお客様控えの部分は大切に保管してください。
「B's Recorder GOLD + B's CLiP」をインストールするときに必要なシリアル番号が印字されています。

デジカメde!!同時プリント

「デジカメde!! 同時プリント Lite for I-O DATA」に関する問い合わせ

●お問い合わせ先

住所　〒390-0811
長野県松本市中央2-1-27　本町第一生命ビル7F
エー・アイ・ソフト株式会社
デジカメde!! 同時プリント Lite for I-O DATA
サポート係

TEL　0263-33-3632（松本）
03-3376-7440（東京）

受付時間　10:00～12:00　13:00～17:00 月～金曜日
（祝祭日は除く）

FAX　0263-33-3052

インターネット http://www.aisoft.co.jp/

「エー・アイ・ソフト㈱製 デジカメde!! 同時プリント」のサポート、バージョンアップサービスは弊社では行っておりません。
バージョンアップをご希望される場合は以下の方法でユーザー登録を行った後、エー・アイ・ソフト㈱にご確認ください。

エー・アイ・ソフト㈱ユーザー登録（デジカメde!!同時プリント用）

・オンライン登録する場合

「デジカメde!!同時プリント」インストール後に[スタート]→[プログラム]→[デジカメde!!同時プリント]→[Webユーザー登録]をクリックしてください。

・ハガキで登録する場合

エー・アイ・ソフト㈱用「ご愛用者登録カード」に必要な事項をご記入の上、エー・アイ・ソフト㈱までご返送ください。

PowerDVD VR-X

「PowerDVD VR-X」のお問い合わせ

●お問い合わせ先　　サイバーリンク株式会社

ユーザーサポートページURL	http://www.cli.co.jp/support/
E-mail	support@cli.co.jp
TEL	03-3662-8076
FAX	03-3662-8009
受付時間	10:00～13:00、14:00～17:00 **月～金曜日(祝祭日を除く)**

インターネット環境をお持ちでない方は、下記の必要事項をご記入、もしくはご確認いただき、サイバーリンク㈱までFAXまたはTELにてお問い合わせください。

▼必要事項

1. 記入日
2. 氏名（ユーザー登録名）
3. TEL番号
4. FAX番号
5. 住所
6. 製品名およびソフトウェアのバージョン
7. CD-Key番号（「PowerDVD VR-Xクイックガイド」内【PowerDVD VR-Xのインストール】に記載されています。）
8. お使いのＰＣ環境
   - ・OS環境（メーカー名、製品名およびバージョン）
   - ・パソコン（CPU（例：Pentium Ⅲ 500）およびメモリ容量）
   - ・ハードウェア構成（メーカー名、製品名）
   - ・DVDドライブ（例：I-O DATA製、CRWD-AB20J）

サイバーリンク㈱ ユーザー登録（PowerDVD VR-X用）

本製品添付の「PowerDVD VR-Xクイックガイド」をご覧になり、ユーザー登録を行ってください。

CD-RWドライブ

お知らせいただく事項

1. お客様の住所・氏名・郵便番号・連絡先の電話番号及びFAX番号
2. ご使用の弊社製品名。
3. ご使用のサポートソフトのバージョン。
4. ご使用のパソコン本体と周辺機器の型番。
5. ご使用のOSとアプリケーションの名称、バージョン及びメーカー名。
6. 現在の状態(「マイコンピュータにCD-ROMアイコンが表示されない」などの内容)。

オンライン

インターネット　**http://www.iodata.co.jp/support/**
「サポートセンターお問い合わせ」内のフォームを
使用してE-mailをお送りください。

郵便

住所　〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器
サポートセンター「CRWD-AB20J」係　宛

電話・FAX

電話番号	**本社　076-260-3367　東京　03-3254-0340**
電話受け付け時間	**9:30～19:00　月～金曜日(祝祭日を除く)**
FAX番号	**本社　076-260-3360　東京　03-3254-9055**

本製品に関するお問い合わせはサポートセンターのみで行っています。予めご了承ください。

弊社ユーザー登録（CD-RWドライブ用）

1 **添付のハードウェアシリアルNo. シールを貼ってください。**

ユーザー登録カード、ハードウェア保証書に貼ってください。

2 **・オンライン登録する場合**

http://www.iodata.co.jp/regist/

インターネットに接続できる環境をお持ちの場合はこちらでユーザー登録を行ってください。

I-O DATA ホームページにて、ユーザー登録を行ってください。

オンライン・ユーザー登録後、お手元のユーザー登録カードには、ユーザー登録番号を記入して大切に保管してください。

・ハガキで登録する場合

ユーザー登録カードに、必要な事項をご記入のうえ、弊社までご返送ください。

サポートソフトのバージョンアップ

入手方法は以下の通りです。

オンライン

インターネット　**http://www.iodata.co.jp/**　→「サポート・ライブラリ」

サービス窓口からの郵送

下記の窓口までお問い合わせください。（送料及び手数料はお客様負担）

住所　〒920-8513　石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器
「CRWD-AB20J」　サービス窓口　宛
電話番号　076-260-3663
受付時間　9:30～12:00　13:00～17:00　月～金曜日（祝祭日を除く）

ご注意

●オンラインによるダウンロードはお客様の責任のもとで行ってください。
●添付ソフトウェアの中には、当サービス対象外のソフトウェアもあります。

修理について

修理の前に

故障かな？と思ったときは、
①本書をもう一度ご覧いただき、設定などをご確認ください。
②弊社サポートセンターへお問い合わせください。
（【サポートセンターへのお問い合わせ】をご覧ください）

明らかに故障の場合は、下記内容を参照して、本製品をお送りください。

修理について

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。

●内部のデータについて

・検査の際には、内部のデータはすべて消去されてしまいます。
（厳密な検査を行うためです。どうぞご了承ください。）
※データに関しては、弊社はいっさいの責任を負いかねます。
バックアップできる場合は、修理にお出しになる前にバックアップしてください。
・弊社では、データの修復は行っておりません。

●お客様が貼られたシールなどについて

修理の際に、製品ごと取り替えることがあります。
その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。

●修理金額について

・保証期間中は、無償にて修理いたします。
ただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」に該当する場合は、有償となります。
※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。
・保証期間が終了した場合は、有償にて修理いたします。
※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。
・お送りいただいた後、有償修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。
修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。
（ご依頼時にFAX番号をお知らせいただければ、修理金額をFAXにて連絡させていただきます。）

修理品の依頼

本製品の修理をご依頼される場合は、以下を行ってください。

●メモに控え、お手元に置いてください

お送りいただく製品の製品名、ハードウェアシリアルNO.、お送りいただいた日時をメモに控え、お手元に置いてください。

●これらを用意してください

・必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書（コピー不可）
　※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。
・下の内容を書いたもの
　返送先［住所/氏名/(あれば)FAX番号］,日中にご連絡できるお電話番号,
　ご使用環境（機器構成、OSなど）,故障状況（どうなったか）

●修理品を梱包してください

・上で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。
・輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。
　※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。

●修理をご依頼ください

・修理は、販売店へご依頼いただくか、下の送付先までお送りくださいますようお願いいたします。
　※ **原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。**
・送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

送付先　〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器　修理係　宛

修理品の返送

・修理品到着後、通常約１週間ほどで弊社より返送できます。
　※ただし、有償の場合や、修理内容によっては、時間がかかる場合があります。
・修理品の返送日については以下の窓口にお問い合わせください。

●サービス窓口

お問い合わせの際は、ご依頼の際にメモに控えた内容をお伝えください。

電話番号　076-260-3663
受付時間　9:30～12:00　13:00～17:00
月～金曜日（祝祭日を除く）

CRWP-AB20J 取扱説明書
2001.Aug.02 94824-01
発 行　株式会社アイ・オー・データ機器
〒920-8512 石川県金沢市桜田町3丁目10番地

© 2001 I-O DATA DEVICE,INC. All rights reserved.
本製品及び本書は著作権法により保護されておりますので
無断で複写、複製、転載、改変することは禁じられています。

「B's Recorder GOLD for Windows」, 「B's CLiP」に関するお問い合わせ

●お問い合わせ先
株式会社ビー・エイチ・エー　サポートセンター
TEL　06-4861-8234
受付時間　10:00～17:00　月～金曜日
（夏期・年末年始特定休業日、祝祭日を除く）
FAX　06-6378-3336
インターネット http://www.bha.co.jp/

「デジカメde!! 同時プリント Lite for I-O DATA」に関する問い合わせ

●お問い合わせ先
住所　〒390-0811
長野県松本市中央2-1-27　本町第一生命ビル7F
エー・アイ・ソフト株式会社
デジカメde!! 同時プリント Lite for I-O DATA
サポート係
TEL　0263-33-3632（松本）
03-3376-7440（東京）
受付時間　10:00～12:00　13:00～17:00 月～金曜日
（祝祭日は除く）
FAX　0263-33-3052
インターネット http://www.aisoft.co.jp/

「PowerDVD VR-X」のお問い合わせ

●お問い合わせ先　サイバーリンク株式会社
ユーザーサポートページURL　http://www.cli.co.jp/support/
E-mail　support@cli.co.jp
TEL　03-3662-8076
FAX　03-3662-8009
受付時間　10:00～13:00、14:00～17:00
月～金曜日(祝祭日を除く)